

歯科材料 02 歯冠材料
管理医療機器 歯科用陶材 (70801000)
クリエーション Z I - F

【形状・構造及び原理等】(\*\*)

- 1) 形状・構造(\*)
・本品は、粉末状であり、天然歯の色調を再現できるように調整した複数の色品種がある。
・また、粉末を練和及び希釈する液がある。

本品には、以下の陶材・練和及び希釈液があり、記載の成分を含有する。

陶 材	形状	主成分
フレームシェイド	粉末	長石、二酸化ケイ素
ネックデンチン		
オペークデンチンモディファイヤー		
デンチン		
エナメル		
クリア		
トランスパ		
エフェクトエナメル		
ネックトランスパ		
ショルダーパウダー		
メイクイン		
アプロキシマルデンチン		
ジンジバル		
グレース		
コレクションパウダー		
ブリーチデンチンシェイド		
ブリーチデンチン		
ブリーチエナメル		
ブリーチショルダー		
練和及び希釈液	形状	主成分
モデリングリキッド	液体	水
ユニバーサル&グレースリキッド		アルコール類
モイスチャリングフルード		アルコール類
ショルダーリキッド		水

- 2) 原理
粉末を付属の練和液を用いて練和、築盛し、形態を整え、乾燥後焼成することにより、歯科用陶材製の修復物を得る。

項 目	仕 様
曲げ強さ	平均50MPa以上
溶解性	100 μg /cm <sup>2</sup> 以下

【使用目的又は効果】(\*\*)

インレー、クラウン、ブリッジ等の歯科用陶材製の修復物を作製するために用いる。

【使用方法等】(\*\*)

陶材粉末を練和及び希釈液を用いて泥状になるように練和し、既に作製されたセラミックコーピング上、もしくは耐火模型上に盛り上げ、歯冠形態を形成し、歯科技工用ポーセレン焼成炉で焼成し、修復物を作製する。
色調調整には、「ネオ ステイン」を必要に応じ、適量用いる。
なお、この操作は標準的なものであり、症例に応じて粉液比を調整する。

＜焼成スケジュール表＞ (例)

	1	2	3	4	5	6	外観
フレームシェイド焼成	450	2.00	55	有	900	1.00	やや光沢
1 <sup>st</sup> 、2 <sup>nd</sup> ショルダー焼成	450	4.00	45	有	860	1.00	やや光沢
1 <sup>st</sup> デンチン焼成	450	6.00	45	有	810	1.00	光沢
2 <sup>nd</sup> デンチン焼成	450	6.00	45	有	800	1.00	光沢
グレース焼成	480	2.00	45	-	820	-	光沢
グレースパウダー焼成	480	2.00	45	-	790	1.00	光沢
コレクションパウダー焼成	450	4.00	45	有	690	1.00	光沢

- 1. 予熱温度(℃)、2. 乾燥時間(分)、3. 昇温速度(℃/分)、4. 真空、5. 焼成温度(℃)、6. 保留時間(分)

上記の焼成条件は標準的な情報ですので、焼成炉とその機能に応じた調整が常に必要です。最も重要なポイントは、適正な焼成結果を得ることです。これらの焼成条件はあくまで目安とお考えください。

【使用上の注意】(\*\*)

- 1) 使用注意
① 本品の切削・研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可したマスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
② 本品の切削・研磨の際には、目の損傷を防ぐために保護めがねなどを使用すること。
③ 患者への装着の際には、ラバーダムを使用すること。
④ 患者への装着の際には、適切なセメント材(レジンセメント等)を用いて装着すること。
⑤ 他の製品と混用しないこと。
重要な基本的注意
① 本品(パウダー、液)及び練和物は、目に入らないよう注意すること。万一、目に入ったときは、直ぐに多量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けること。
② 患者への装着時には良く洗浄し、汚染物質を除去すること。

【保管方法及び有効期間等】(\*\*)

- [保管方法]
・本品の練和液は、高温場所での保管、蓋をとったままの保管は避けること。
・本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】(\*\*)

製造販売元：株式会社日本歯科商社

製造元：クレマ社 (オーストリア共和国)
KLEMA Dentalprodukte GmbH

発売元：株式会社日本歯科商社